

東京都看護人材確保対策会議の見直しの方向性について (案)

趣 旨

養成・定着・再就業を着実に実施するとともに、新たな論点に対応するための見直し

- 需給推計に基づく看護人材確保対策を一体的に検討すること ⇒ 現在の看護人材確保対策会議に新たな論点を加えることにより充実強化
- 養成のあり方についてより深く検討すること ⇒ 都立看護専門学校の役割、准看護師養成のあり方についてワーキンググループを設置
- 医療従事者の総合的な視点から多職種連携のあり方を検討すること ⇒ 看護人材確保対策会議を地域医療対策協議会の中に再構成

看護人材確保対策会議の再編について、地域医療対策協議会に提案

協議事項 (案)

- 1 看護職員の需給推計に関すること。
- 2 看護人材の養成、定着、再就業及び資質の向上に関すること。
【養成】 看護需要に対応した養成の推進
【定着】 ライフステージに応じた支援策の充実、看護職員の資質の向上
【再就業】 復職しやすい環境の整備
- 3 働き方改革の推進に関すること。
看護職員の働き方改革、医師の働き方改革、特定行為研修、多職種連携、タスクシフティング 等
- 4 看護教育の検討に関すること。
2022年に向けたカリキュラムへの対応、都立看護学校のあり方、准看護師養成のあり方 等
- 5 その他看護人材の確保について必要な事項

見直し後のイメージ

東京都地域医療対策協議会

医師等医療従事者の
確保及び育成(医療法)

地域医療支援センター
運営委員会

看護人材確保対策会議
(ワーキンググループ含む)

医療勤務環境改善支援
センター運営協議会